

第2回しもだ健康川柳

問合せ先 市民保健課国保年金係（窓口③） ☎223922

今年は右の3つのテーマ（健康、旅、雑詠）で“川柳”を募集します！

テーマにまつわるエピソードを五・七・五の川柳に込めてみませんか？

くすっと笑える痛快的な川柳や心温まる川柳など、たくさんのご応募お待ちしております！



応募締切

9月29日（金）必着

応募資格

市内にお住まいの方、又は市内に通勤・通学の方

応募方法・応募先

作品、雅号（ペンネーム）、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、今年度健診受診の予定の有無（なしの場合はその理由）を記入し、次のいずれかの方法でご応募ください。

※ペンネームがない場合は本名を公表します。
※入賞の場合は住所の字名まで公表します。

①ハガキ

〒415-8501
下田市東本郷一丁目5番18号
下田市役所市民保健課国保年金係宛

②応募箱

市役所、市民文化会館に設置します。

③メール

shiminhoken@city.shimoda.lg.jp
※件名を「川柳応募」としてください。

④インターネット

URL ⇒ <https://logoform.jp/f/KJNCI>



上記QRコードからもご応募いただけます。

注意事項

- ・応募作品は返却いたしません。
- ・応募作品の著作権は下田市に帰属します。
- ・応募作品は未発表のものに限ります。

選考方法

- 市長賞（1名）
- 下田川柳黒潮吟社賞（3名）
- 伊豆の太陽賞（3名）
- 入選（24名程度）
- ・入賞された方には多彩な副賞をお贈りします。
- ・入賞作品の発表は、10月下旬を予定しています。応募作品は、市ホームページ、広報しもだで発表するほか、特定健診・健康診査案内通知など市の保健事業等に幅広く活用させていただきます。
- ・入賞作品は下田市芸術祭に出展します。
- ・提出された個人情報、本事業にのみ使用しその他の目的には使用しません。

主催・協賛・後援

主催
下田市

協賛（順不同）
中北薬品（株）
住友生命保険（相）
下田有線テレビ放送（株）
（株）東海バス
（株）伊豆クルーズ
下田海中水族館

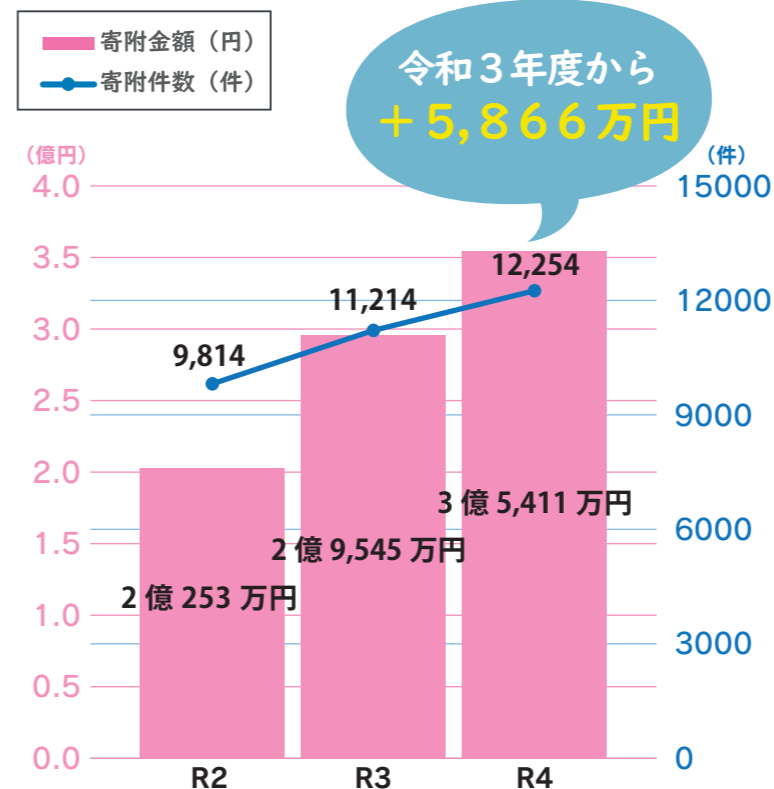
明治安田生命保険（相）
日本生命保険（相）
下田商工会議所
（一社）下田市観光協会
下田ロープウェイ（株）
下田開国博物館

後援（順不同）
下田川柳黒潮吟社
（株）伊豆新聞本社

小林テレビ設備（有）
伊豆急ホールディングス（株）

令和4年度 ふるさと納税で下田が元気に！

問合せ先 企画課政策推進係 ☎22212



令和4年度 寄付実績

基金名	件数（件）	金額（円）	割合
市政全般	6,439	167,596,000	47.3%
防災対策	389	9,351,000	2.6%
社会福祉	1,023	35,224,000	10.0%
子育て支援	1,884	55,356,000	15.6%
水源地保全	361	11,325,000	3.2%
世界一の海づくり	885	33,767,000	9.5%
景観まちづくり	620	23,113,000	6.5%
教育振興	528	13,965,000	4.0%
就学振興	125	4,420,000	1.3%
合計	12,254	354,117,000	100%

返礼品の事業者になりませんか？

市では、ふるさと納税の返礼品を扱う事業者を募集しています。ポータルサイトに掲載することで、全国に商品を知ってもらえる機会になります。

詳しくはQRコードをご確認いただくか、問合せ先にご連絡ください。



市ホームページ
QRコード

ふるさと納税とは？

ふるさと納税とは、「納税」といいますが、実際には市町村等への「寄附」のことを言い、寄附を通じて地域を応援することができる制度です。

下田市では、ふるさと納税を通じて市の魅力を伝えるため、返礼品の見直しや種類の充実を図り、たくさんの方から下田を応援していただけるよう取り組んでいます。

寄附金の使い道

ふるさと納税の寄附金はまちづくりのために広く活用されています。その一部をご紹介します！

黒船祭執行会（1,000万円）

黒船祭開催のため、費用の一部を助成しました。



下田市夏期海岸対策協議会（1,303万円）

安心安全な海水浴場の運用のため、協議会に助成しました。



市民の皆さまへのお願い

ふるさと納税は、納税者も下田市も元気になる仕組みです！

ぜひ市外にお住まいのご家族、ご親戚、ご友人などに、下田市のふるさと納税の紹介をお願いします！